

1 1 舟橋村（1校）

チャレンジ10通信

- ・ 舟橋小学校

学校名	舟橋村立舟橋小学校		
担当教諭	高柳 涉 先生 杉田由美子 先生	担当推進員	安田 量 さん
取組み期間	令和元年 7 月 25 日～9 月 1 日	参加児童数	41 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年 7 月 10 日（火） 11：30～12：15

○使用教材

自作パワーポイント

○説明内容など

- ・ 温暖化について説明
- ・ グループワーク
- ・ 温暖化防止のためにできること発表

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年 9 月 20 日（金） 9：00～11：00

○使用教材

株式会社アルト見学

○説明内容など

- ・ 事業内容説明…リサイクルについて
- ・ 工場見学…リサイクルボックス廃棄物中間処理

【環境チャレンジ教室の様子】



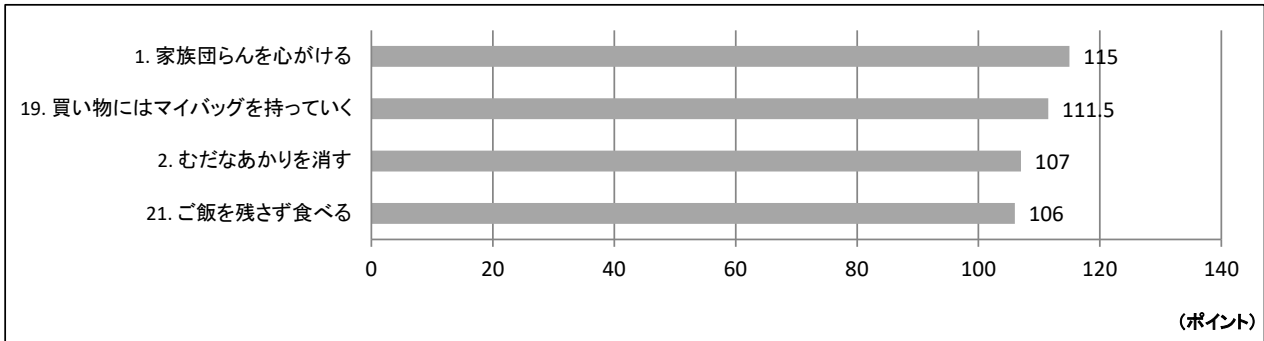
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

今後も継続して環境保全活動に取り組んで欲しい。

舟橋 小学校のみなさんへ

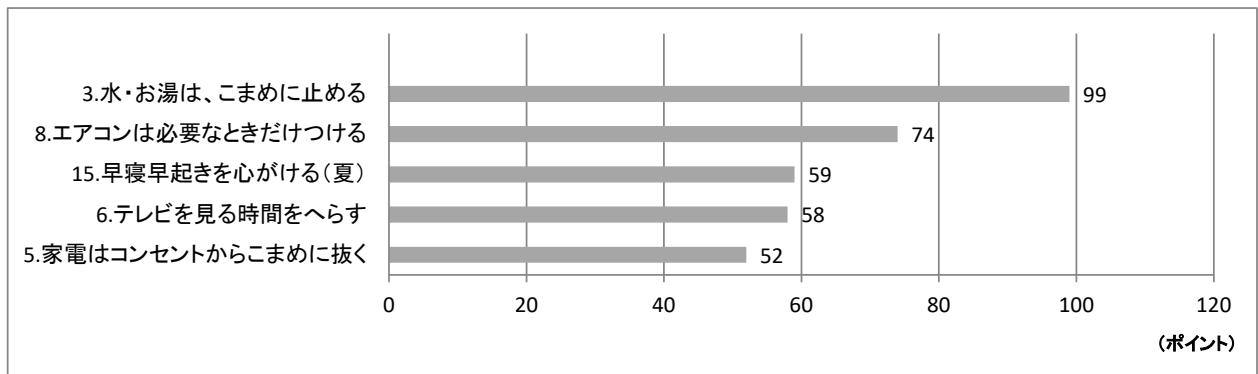
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,188 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 118,846 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 85 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

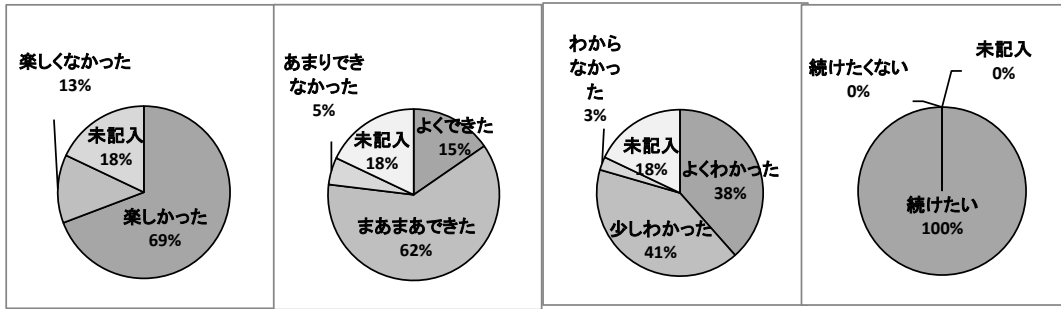
約 95,284 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> ゲームなど時間になったら声をかけあっていた。 いつもみられる場所にチャレンジ10の紙をはっておいた。 家族にとりくみをするよう話したり、協力してもらった。 こまめに明かりを消すように声をかけた。 	<ul style="list-style-type: none"> ゴミは分別してすてる。 川にゴミをすてない。 明るいときは電気をけす。 電気を使わず外で遊ぶ。

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

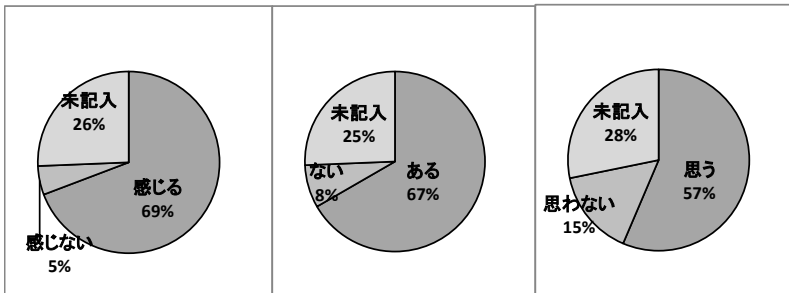


感想やがんばりたいこと

- ごはんを残さず食べる事をがんばりたいです。
- チャレンジ10がとても大切だということが分かった。これからもとりくみをつづけていきたいとおもいます。
- これからも、ごみを分別したりすることをがんばりたい。
- 家族みんなで協力できた。
- これからもこの活動をつづけたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- エアコンの他に扇風機を使う、風呂敷を使う、手洗い洗濯を増やすなど工夫しました。
- 残さず食べられるようにワンプレートにしてみました。洗い物もへらすことができました。
- 家族で声をかけ合って取り組むことができました。これからも続けていきたいです。
- チャレンジ10をやる事により、子供達の省資源、省エネルギーの意識が高まったように思えます。
- とりくみをしたことで、いろいろなことに気がつき、お手伝いが多くなったり、コミュニケーションを多くとることができて良かったです。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

